

# 紋高養通信

## 部活動の様子から～美術部

本校では、毎週火曜日と木曜日の放課後、部活動を行っています。音楽部、スポーツ部、バスケットボール部、パソコン部、美術部の5つの部があり、生徒はそれぞれ希望の部に所属し、楽しく活動しています。

今回は、美術部の活動を紹介します。

美術部では、絵の具や色鉛筆を用いて自由にのびのびと好きな絵を描いたり、全員で静物画や人物画に挑戦したりするなど、さまざまな活動を行っています。

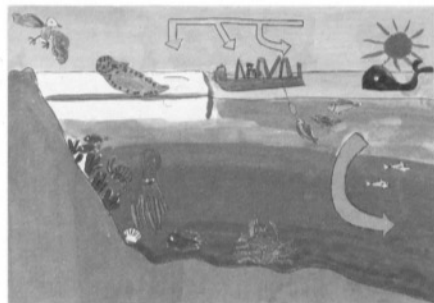
人物画は、画用紙の上にカーボン紙を敷き、その上に拡大した顔写真を重ね、顔の輪郭をなぞりながら描き進めると、人物の雰囲気がよく表れた絵ができます。そこに絵の具で丁寧に色を塗って完成です。生徒は、モデルそっくりに描けたことにとても満足しています。

また、昨年、洞爺湖サミット開催のときには、オホーツク流水科学センターに協力し、海外の記者に向けて、流水を紹介するための紙芝居のうちの3枚を本校美術部員で制作しました。生徒たちはサミットに関われることをとても喜び、熱心に取り組んで

絵を完成させることができました。このような活躍の場を与えてくださったことに感謝しています。

現在は、雪の季節にあわせて、おもちゃのソリを製作中です。彫刻刀で木を削って形を作り、底に小さな穴をあけて重りを流し込み、ビニールテープで装飾して完成です。雪山で滑らせるのを楽しみに、はりきって製作しています。

部活動は週に2時間程度の活動ですが、生徒はこの時間を心待ちにしています。楽しく活動していく中で、いろいろな表現力を身につけ、達成感や充実感を感じ心も豊かになる貴重な時間です。



生徒が書き上げた流水紙芝居のポスターです

## 紋別養護学校通信

### 紋養バザー大盛況

12月19日に本校体育館を会場に紋養バザーが行われました。バザーでは中学部と高等部の生徒が作業学習で作った製品の販売や、PTA主催で日用品やがん具等の販売がありました。

昨年度までは2月に開催していたバザーですが、今年度は12月の開催ということで、生徒たちは、いつもより短い期間で製品を仕上げなければなりません。しかし、中学部では木工製品の鍋敷きや小物入れ、高等部では年賀状やカレンダー、草木染めの中着や三角巾など、たくさんの商品を製作することができました。省エネ時代を反映してか、エコバックなども中学部・高等部両方で販売しました。

「地域の人たちにもたくさん来てもらおう」と、自分たちで作成したポスターを地域の施設やお店、バス停などに掲示をさせてもらったり、会場の掃除や



商品を並べたりと、バザー本番に向けていろいろな準備を進めてきました。

当日は、お客様の入りも上々で、おかげさまで生徒が製作した製品は完売となりました。頑張った製品が、飛ぶように売れ、あちこちで「完売～！」と喜ぶ生徒の姿を見ることができました。年に一度の機会ですが、このバザーは生徒たちにとって、とても貴重な経験となりました。3学期からは、来年のバザーに向けて早くも製品作りに取り掛かります。来年度のバザーもよろしくお祈りします。

#### お知らせ

3月4日(水)の9時から、「地域の参観日」を行います。ご近所お誘い合わせの上、養護学校の様子をお気軽にご覧ください。